

共用品推進機構だより 2018年08月24日(20)

目次

(69) 製品関連記事

▽「コーヒー豆入れやすく／メリタジャパン」

(70) サービス関連記事

▽「乗り換えアプリや経路検索 バス遅延、即座に反映／関東自動車」

(71) その他、各種関連記事

▽「身障者理解促す体験研修／リクルート」

(72) 新刊紹介

▽『音でみる心も色も 紅葉から慎太郎まで作家が描いた視覚障害者像』

▽『多文化社会を生きる子どもとスクールソーシャルワーク』

▽『子どもの心の問題支援ガイド 教育現場に活かす認知行動療法』

▽『教員と教員になりたい人のための特別支援教育のテキスト
気付き、工夫して、つなげる。』

(69) 製品関連記事

▼「コーヒー豆入れやすく／メリタジャパン」

コーヒー豆をひくグラインダー「EK43S」。ドイツ製。従来製品「EK43」と比べ高さを15%抑え、コーヒー豆をホッパー(容量800グラム)に投入しやすくした。さらに電源スイッチのボタンを使いやすく改良し、豆のひき具合を調整できる目盛り盤の目盛りもより細かくした。寸法は横幅23センチ×奥行き41センチ×高さ68センチ。

(日経MJ 8月22日4面より抜粋)

(70) サービス関連記事

▼「乗り換えアプリや経路検索 バス遅延、即座に反映／関東自動車」

関東自動車はバスの遅延状況を乗り換え案内アプリや米グーグルの経路検索画面でリアルタイムで表示できるようにする。これまでは時刻表通りの運行ダイヤしか示せず、遅れが発生していても反映できなかった。リアルタイム表示になれば利用者はバス停で待つことなく、乗り継げるようになる。

(日経産業新聞 8月20日12面より抜粋)

(71) その他、各種関連記事

▼「身障者理解促す体験研修／リクルート」

リクルートは身体障害者への理解を促す企業向けの研修を始める。障害者のスポーツや日常の活動を実際に体験する実技と座学で構成。2020年に開催される東京パラリンピックを契機として、従業員の障害者に対する理解促進につなげてもらう。ダイバーシティ（人材の多様性）の実現を目指す企業の利用を見込む。

「パラバディ研修」と名付けて、グループで企業研修を手掛けるリクルートマネジメントソリューションズが運営する。パラリンピックに採用されている競技を取り入れることで、研修に対する親近感を持ってもらうと同時に実践的な知識の習得につなげる。

研修時間は1回約2時間。座学では障害者らが講師となり、パラリンピック競技の概要や障害者の生活実態などを説明する。さらに、参加者は下半身が不自由な人と視覚障害の状況をそれぞれ疑似体験する。

(日経産業新聞 8月24日15面より抜粋)

(72) 新刊紹介

▼『音でみる心も色も 紅葉から慎太郎まで作家が描いた視覚障害者像』

近現代の作家たちは視覚障害者をどう描いてきたのか。森鷗外「山椒大夫」、太宰治「盲人独笑」、宮尾登美子「藏」、石原慎太郎「再生」など、30人の作家たちの作品から、それぞれの作家の視覚障害者像を点描する。

著：高林正夫（たかばやし・まさお）

発行：本の泉社

本体価格：2300 円（税別）

ISBN：978-4-7807-1695-5

▼『多文化社会を生きる子どもとスクールソーシャルワーク』

LGBT、外国籍、病気や障害…さまざまな背景を持つ子どもたちを、ひとりも置き去りにしない学校・地域をつくるには。見えない背景を知ろうとする窓をもち、多職種連携、チームで取り組む実践をまとめる。

編著：鈴木庸裕（すずき・のぶひろ）新井英靖（あらい・ひでやす）

発行：かもがわ出版

本体価格：2000 円（税別）

ISBN：978-4-7803-0970-6

▼『子どもの心の問題支援ガイド 教育現場に活かす認知行動療法』

学校現場における認知行動療法活用のためのガイド。不安、抑うつ、摂食障害、ADHD、攻撃、いじめなど、児童生徒が示すことの多い問題を扱い、認知行動療法の実証的支持にもとづくアセスメント手法、介入技法などを解説。

編：R.B.メヌッティ R.W.クリストナー

発行：金剛出版

本体価格：3400 円（税別）

ISBN：978-4-7724-1630-6

▼『教員と教員になりたい人のための特別支援教育のテキスト

気付き、工夫して、つなげる。』

平成 30 年実施の学習指導要領改訂に対応した「特別支援教育」のテキスト。

小・中学校の教員、教員を目指している学生などに向け、特別支援教育の全般が理解できるよう、そのエッセンスをコンパクトにまとめる。

編・著：小林倫代（こばやし・みちよ）

著：藤井茂樹（ふじい・しげき）

発行：学研教育みらい

本体価格：1800 円（税別）

ISBN：978-4-05-800890-4

（編集後記）

猛暑日、酷暑日など、この夏の暑さにはまいてしまいます。先週末、気温が下がり、秋を感じさせる日を数日過ごしたせいで、再び戻ってきたこの蒸し暑さは、耐え難いものがあります。

東南アジアに何度か出張したことがありますが、今年の日本の夏ほど暑くはありませんでした。移動はタクシーですし、高温になった駅のホームで電車を待つこともありません。

漢字のテストで「夏は暑い」が「夏は熱い」でも正解になる日も近い？そんなことを考えている間にも、水分が奪われています。はい、水分補給します。

（金丸淳子）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>